

# 国家一般職 択一記述公開模試 化学 専門試験

## 問題の訂正のお知らせ

この度、国家一般職 択一記述公開模試 化学 (KA/KB22807) の専門試験の問題冊子 (KU21847) において、不備がありましたので、訂正をさせていただきます。

不備がありましたのは、問題冊子 21 頁の [No. 33] の問題です。

通常の Grignard 反応剤と  $\alpha, \beta$ -不飽和アルデヒドやケトンとの反応では、反応する化学種の構造や反応条件によって、1,2-付加, 1,4-付加, あるいはその両方が起こる、とされています (ボルハルト・ショアー 現代有機化学 (第3版) [下] (化学同人) 851 頁)。

本問においては、これらの条件等が明示されておらず、1,2-付加の肢4と1,4-付加の肢3が正解となり得ることが判明いたしました。

したがって、本問は問題として成立しないため、成績処理は全員を正解とさせていただきます。

受験生の皆様に多大なご迷惑をおかけしたことを心からお詫びいたします。弊社といたしましては、原因を徹底的に究明し、このような事態が発生することのないよう、細心の注意を払い、取組んでいく所存であります。

以上

2022 年 4 月

東京リーガルマインド 公務員事業本部

お問合せ：ナビダイヤル

0570-064-464 (平日 9:30~20:00 / 土・祝 10:00~19:00 / 日 10:00~18:00)